温泉を活用した健康づくり全国大会２０２６三朝

開催企画書

・催事名　温泉を活用した健康づくり全国大会２０２６三朝
　　健康と温泉フォーラム２０２６in 三朝町/ 温泉を活用した健康づくり広域連携会議
・主催　　温泉を活用した健康づくり全国大会２０２６三朝町実行委員会
　　特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
・後援　　環境省　厚生労働省、観光庁、岡山大学、全国市長会、全国町村会、鳥取県、
（予定）　鳥取県医師会、鳥取県中部医師会、地域活性学会、一財）日本健康開発財団、
　　一社）日本温泉気候物理医学会・温泉療法医会、NPO法人ガイア・イニシアティブ、
　　NPO法人日本スパ＆ウェルネスツーリズム協会、新日本海新聞社、NHK鳥取放送局、
　　BSS山陰放送、TSK山陰中央テレビ、日本海テレビ他
・協賛　　三朝町日本遺産活用推進協議会
・会期　　令和８年１０月２９日（木）、３０日（金）
・会場　　ブランナールみささ（鳥取県東伯郡三朝町三朝３８８番地１）会場定員１００名
・参加者　定員１００名（フォーラム関係者、地元関係者、報道関係者他）
・プログラム（一部調整中）

１０月２９日（木）　　２つのプログラムが準備されています。（F：健康と温泉フォーラム）

1000　選択１，日本遺産体験プログラム（30～90分）　（一つ選択）
　　①ラドン熱気浴（終了後入浴必要）②鉱泥温布　　③三徳山参拝

1000　選択２．**トークセッション　「WORKSHOP FROM THE NEXT 2026」**
　　気鋭の女性温泉実務家によるプレゼンテーション（一部調整中）
　　ナビゲーター　井上晶子（F理事、立教大学観光研究所主任研究員）
　　発表　「温泉と湯守」北出恭子（F専門委員、温泉家、杏林大学特任講師）
　　「温泉の国際交流」浅川陽子（F研究員　株）ホットスプリング代表）
　　「温泉とマタニティ」早川真理（F研究員　小児科医　温泉療法医）
　　「浮世絵にみる入浴文化」向田薫（温泉歴史建築研究家）　他

1230　**健康と温泉フォーラム２０２６ in 三朝　受付**

1330　開会式
　　主催者挨拶　松浦弘幸（鳥取県三朝町長）
　　猪熊茂子（NPO法人健康と温泉フォーラム会長）
　　来賓挨拶　　平井伸治（鳥取県知事）
　　濱名功太郎（環境省自然環境局温泉地保護利用推進室長）他

1350　記念講演「宇宙に温泉はあるか」
　　石井貴之（岡山大学惑星物質研究所惑星物質実験物理学部門准教授）

1500　講演　「医療機関と連携した「温泉を活用した健康プログラム」の実践
　　藤井昌学（鳥取県中部医師会立三朝温泉病院医師）
　　（地元ラジムリエ講習会と併催）

1600　トークセッション「WORKSHOP　FROM THE NEXT 2026」総括報告
　　井上晶子　F理事　立教大学観光研究所主任研究員

1630　終了

1800　交流会（円卓イス席：ブランナールみささ４階宴会場）（定員１００名）

2000　終了

１０月３０日（金）

830　「温泉を活用した健康づくり広域連携会議＊＊」

議長　松浦弘幸（三朝町長）

司会　合田純人（健康と温泉フォーラム常任理事）

特別講演　「人間科学から温泉が導くウェルネス文化を考える」

講演者　桜田一洋（慶應義塾大学医学部大学院医学研究科教授（拡張知能医学））

920　事例報告　「温泉を活用した健康づくり広域連携会議」

「自治体の取組」（各10分程度）

参加加盟自治体発表　(仙北市、倉吉市、菊池市、豊富町　他）

温泉を活用した健康づくり自治体広域連携会議会員リスト（令和8年4月）

	温泉地（順不同）	自治体	首長	名湯百選	ララ連携＊	広域連携	国民保養温泉地	厚労省医療費控除	備考
1	三朝温泉	鳥取県三朝町	松浦弘幸	●	●	●		準備中	議長
2	玉川温泉	秋田県仙北市	田口知明	●	●	●	●	●１体型	
3	関金温泉	鳥取県倉吉市	広田一恭	●	●	●	●		
4	村杉温泉	新潟県阿賀野市	加藤博史	●	●	●	●		
5	増富温泉	山梨県北杜市	大芝邦彦	●	●	●	●		
6	菊池温泉	熊本県菊池市	江頭　実	●		●			
7	長湯温泉	大分県竹田市	土居昌弘	●		●	●	●連携型	
8	豊富温泉	北海道豊富町	河田誠一	●		●	●	●連携型	
9	湯村温泉郷	兵庫県新温泉町	西村銀三	●		●	●		
10	俵山温泉	山口県長門市	江原達也	●		●	●		
11	鳴子温泉郷	宮城県大崎市	中島源陽	●		●	●		
12	山中温泉	石川県加賀市	山田利明	●		●			
13	ニセコ温泉郷	北海道ニセコ町	田中健人	●		●	●		

「関連団体の取組」（各10分程度）

・「温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に関して」中澤 敬（群馬県温泉協会長）

・「温泉利用型健康増進施設」加藤典嗣一般財団法人日本健康開発財団理事長

・「日本に関する温泉と健康をめぐる研究動向」関口陽一（経済産業研究所上席研究員）

・「地域づくり政策の展開と自治体主体性の変様「多元的政策空間」から一元的政策空間」への構造転換」坂本誠（地方自治総合研究所研究員）

1100　総括講演「温泉医療の現状と課題」（仮題）猪熊茂子　健康と温泉フォーラム会長

1145　閉会式　「温泉を活用した健康づくり2026 三朝宣言」

1200　記念撮影→解散　（倉吉駅まで送迎（マイクロバス）計画有り）